

CSR(企業の社会的責任)の取り組み

コニカミノルタでは、販売する製品・サービスに限らず、事業活動全般にわたって社会的責任を果たし、お客様をはじめ社会から信頼される企業グループを目指しています。この考えに基づき、当社はCSR活動を推進してきました。

今回は、グループ生産拠点及びお取引先でのCSR活動である「CSR調達」についてご紹介します。

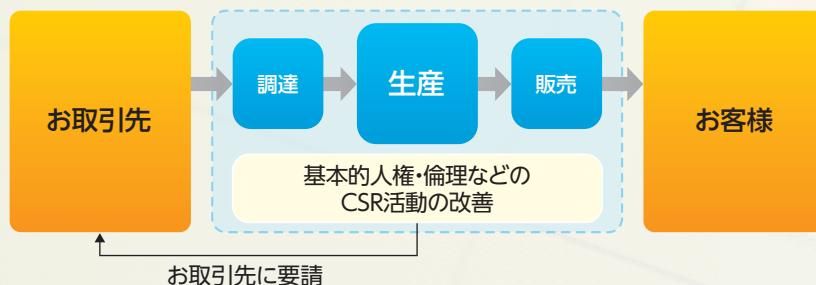


生産拠点からお取引先へのCSR活動の展開

CSR調達とは、CSR活動をグループ生産拠点だけでなく、原材料・部品などを調達するお取引先に拡大する活動を指します。これまでの調達活動では、お取引先と、調達品の品質の向上などに努めてきました。

CSR調達では、今までの活動に加えて、グループ生産拠点及びお取引先の基本的人権・倫理・環境・安全衛生などのCSR活動の改善に取り組みます。

CSR調達の概念図



お取引先のCSR活動の改善に共に取り組む

なぜ今、CSR調達が必要とされているのでしょうか。企業には、省エネ、省資源、化学物質管理などの社会的な課題に対して、事業活動、製品・サービスの提供による貢献が不可欠になっています。そして、CSR活動の範囲をグループ内からグループ外に拡大し、貢献することも重要になっています。

コニカミノルタでは、グループ生産拠点及びお取引先へのCSR活動を推進するために、調達活動全般についての方針とお取引先への要請事項を明確にしました。更に、CSR調達の対象分野と到達目標を設定し、その推進状況・改善点を共有化するための診断法を構築しました。

2009年度に、グループ36生産拠点に対して診断を実施し、改善を行いました。お取引先に対してはCSR活動への協力をお願いし、2009年度から3年計画で診断と改善を進めています。これまで培ったパートナーシップのもと、力を合わせて改善に取り組んでいます。